



うっかり捨てると

火災発生!?



充電して使用する製品の

分別に注意

充電式電池(リチウムイオン電池等)とは?

充電式電池は、充電して使用する製品の中に入っています。
最近では、手頃な価格でも手に入りやすく、ごみとして出る量も増えています。

充電式電池が内蔵されている主な製品



見分け方 🔍 充電すれば、コンセントに繋げずに使用できるもの

なぜ分別が必要?

充電式電池は、強い衝撃が加わると発火の恐れがあります。
他のごみに混ざって処理されると、充電式電池から発火し大きな火災につながります。
施設や収集車で火災が起きると、ごみの処理ができなくなります。



火災を未然に防ぐためにも

分別のご協力をお願いします

詳しい出し方は、裏面をご確認ください

充電式電池を使用した製品の出し方

充電式電池を取り外すことができない製品

燃えないごみの蛍光灯回収箱に出してください。

令和5年4月
収集分から

充電式電池を取り外すことができる製品

- ・電池を取り外して、製品本体は燃えないごみに出してください。
- ・充電式電池は、燃えないごみの乾電池回収箱または家電量販店等の回収ボックスを利用してください。

※電池の取り外し方が分からない場合は、電池を付けたまま、蛍光灯回収箱に出してください。

電池を取り外すことができない製品

例：ワイヤレスイヤホン・電子たばこ
ハンディ扇風機・ゲーム機
電動歯ブラシなど

電池を取り外すことができる製品

例：デジタルカメラ・電気シェーバー
コードレス掃除機・掃除ロボット
コードレス電話機・電動工具など

モバイル
バッテリー



電池の取り外し方が
わからない場合



蛍光灯回収箱



電池を外し
製品本体
のみ



燃えないごみ

充電式
電池



乾電池回収箱または
販売店の回収ボックス



- パソコン、スマートフォン等の情報機器は、メーカーの回収や販売店・取扱店で回収を依頼してください。
- 自動車、電動自転車、UPS等のバッテリーは、販売店に回収を依頼してください。



**火災・発火につながるため、充電式電池は
燃やす一般ごみ、燃やす粗大ごみ、
資源ごみには絶対に入れないでください**